

2024年

10月号

ふれあいネットワーク



やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



赤い羽根共同募金運動に伴うイラスト・標語の受賞作品が決定しました。



黒木小学校5年 椿原 唯 さん

イラスト部門

長峰小学校3年

民本 優衣 さん

ありがとう

住みよい町に

赤い羽根

標語部門



最優秀賞



星野小学校 6年 山口 凜さん

イラスト部門

星野小学校5年

上野 莉美 さん

繋げよう

思いを込めた
赤い羽根

あたたかい

エールを送る

赤い羽根

標語部門



優秀賞

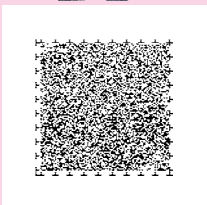


八女学院高等学校 2年 小林 莉枝さん

福島高等学校2年

下川 小晴 さん

(※ 標語は原文のまま引用)



今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いします。

「赤い羽根共同募金」の愛称で親しまれている共同募金運動をより身近に感じていただき、ともに支え合う「福祉でまちづくり」への関心を高めることを目的として、八女市独自の取り組みで標語とイラストの募集をさせていただいたところ、八女市内の小・中学校、義務教育学校、高等学校、障がい者支援施設より、標語900点、イラスト433点の応募をいただきました。
最優秀賞及び優秀賞作品は八女市における共同募金事業推進のために活用させていただきます。

●講座開催のご案内



地域支え愛 生活支援ボランティア講座に参加してみませんか！
 ～住み慣れたまちで地域貢献を行うキッカケに～

近年、少子高齢化が進んでいる中、今までできていたことができなかつたりする等、様々な生活課題が生じることがあります。このような生活課題を解決するために、八女市社会福祉協議会では、生活支援ボランティアとして日常生活上の困りごとをサポートをする事業を行いながら、「人と地域とのつながりづくり」及び「支え合い」活動を推進しています。皆さん、生活支援ボランティアとして「地域貢献」につながる活動を行ってみませんか？

●日時…午前の部 令和6年10月29日(火) 10時～
 午後の部 令和6年10月29日(火) 14時～

※内容は午前・午後の部とも同じです。

●場所…午前の部…八女市社会福祉会館3階大会議室
 午後の部…八女市黒木地域交流センター

「ふじの里」 研修室

●内容…(1) これからの地域支え合いのかたち及び生活支援ボランティアについて

(2) 八女市社会福祉協議会がすすめる生活支援サービス「お助けサポート事業」の紹介

●講師…福津市未来共創センター

キッカケラボ 宮木 裕子 氏

●対象…ボランティア活動に興味がある方

これから地域貢献活動してみたい方等

●申込…八女市社会福祉協議会 ☎ 23-0294



参加費
無料

～住み慣れたまちで「参加」と「貢献」のキッカケに～

地域支え愛 ボランティア講座

「あつこ」さんや「あまのり」さんなど、地域で活躍しているボランティアさんたちと一緒に、地域で活躍する楽しさを学びます。

日時 10/29(火) 10:00～ (八女市社会福祉会館 3階 大会議室) 無料
 10/29(火) 14:00～ (黒木地域交流センター ふじの里 2階 研修室) 無料

内容 ① これからの地域支え合いのかたち
 ② 八女市生活支援サービス「お助けサポート」のご紹介

対象 生活支援ボランティアに興味のある方、地域で活躍したい方
 (年齢・性別) 年齢 23-0294 立花実所 37-0036
 八女市 上野実所 54-3629 矢野実所 47-3123
 社会福祉協議会 黒木実所 42-2121 豊野実所 52-3165

「こからのQR
 コードからも申
 込できます」



●研修会開催報告

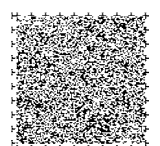


心配ごと相談員研修会を
開催しました

8月28日(水)、心配ごと相談員研修会を開催しました。今回は講師に、篠原法律事務所 代表 篠原一明氏をお招きし、離婚問題における相談対応についてご講義いただきました。講師からは「専門的な助言も大事だが、どこにつながるかの判断が重要になります。」と話されました。相談員からは、「研修を受講できてよかったです。今後、相談対応時に活かしていきたい。」との感想がありました。

心配ごと相談は、身近に相談できる場として毎月本所と黒木支所で開催しています。詳細については、本紙最終ページをご覧ください。

◆相談は無料で秘密厳守です。どうぞお気軽にご相談ください。





ふだんの 暮らしの しあわせ 福祉出前講座の紹介



社会福祉協議会にご相談ください！

社会福祉協議会は、地域福祉を推進するために、福祉教育を大切にし、学校を含めた地域のさまざまな場面で、福祉教育を推進しています。

～ 相談から実施までの流れ ～

● 学習プログラム企画の提案

学校や学年に合ったプログラム企画の提案を行い、先生方の“思い”をかたちにするお手伝いをします。



● 講師の紹介・調整

地域のゲストティーチャーの調整や社協職員の派遣を行います。

開催日の1か月前まで
にご連絡ください。

● 講座を通して取り組む内容

①車いす当事者との交流・車いす体験

車いすの使い方や介助及び使用体験を通じて、身体障がいへの理解を深めます。

②視覚障がい者との交流・アイマスク体験

視覚障がいの方との交流を通じて、目が見えないことがどんなことかを学びます。

③聴覚障がい者との交流

耳が聞こえない方のお話やコミュニケーション、手話体験を行います。

④高齢者疑似体験

高齢者疑似体験セットを使った体験を通じて、高齢者の生課題等について学びます。

⑤障がい者スポーツ体験

障がい者スポーツ（ボッチャ等）を体験します。



福祉出前講座に関するお問い合わせ

社会福祉法人 八女市社会福祉協議会 本所
☎：23-0294 FAX：23-0242
Mail：yamesyakyo@bird.ocn.ne.jp

暑い中、汗を流しながらも真剣に活動に取り組む姿が印象的でした。

7月10日(水)、上陽北函学園4年生と上陽校区民生委員児童委員との学習会が開催されました。当日はキャラバンメイトによる講演を通して認知症について学んだ後、車いす体験と高齢者疑似体験を行いました。児童の皆さんは、乗る人や介助者を体験して「車いすが急に動き出して怖かった。」「体が曲がっている」と立っているだけでもきつかった。といった新たな気づきを得て、車いすの方や高齢者にどのような声かけができるのか、どうすれば地域の中で安心して暮らすことができるのか等、自分にできることを考えるきっかけとなったようです。



▲高齢者疑似体験の様子



▲車いす体験の様子

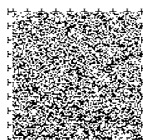


▲キャラバンメイトによる紙芝居



見て・聞いて・触って・動いて
肌で感じる学習会

● 福祉教育活動報告



●永年活動表彰

永年のボランティア活動に感謝を込めて

移送サービス運転ボランティアとして永年にわたり活動していただいた東哲夫さんに、八女市社会福祉協議会より感謝状を贈呈しました。八女市社会福祉協議会黒木支所が外出支援を目的として実施している移送サービスは、「福祉有償運送運転ボランティア一才奉仕」の運転ボランティアの協力により事業を運営しています。

東さんの功績を讃えるとともに、深く感謝の意を表します。ありがとうございました。「福祉有償運送運転ボランティア一才奉仕」では、運転ボランティアに興味のある方のお問い合わせを随時受け付けております。お気軽にご相談ください。

(☎ 42-2131)



▲長年にわたり、運転ボランティアとして地域福祉活動の発展に尽力されてきた東 哲夫（右）さん

●地域のこども食堂紹介

顔の見える交流の場をめざして!! 八幡校区「こども食堂ふれあい」の活動

八幡校区「こども食堂ふれあい」は、上新庄行政区の防災訓練で、炊き出し担当をされている5名の方が、訓練の日以外でも地域のこどもから大人まで、顔の見える交流の場を作りたいと、令和5年4月に立ち上げられました。こども食堂ふれあいでは、毎月30食を作られており、8月は手作り「コロッケと野菜を食べやすく調理されたメニュー」でした。

「じいちゃんのお替りください!」「おみそ汁まだありますか?」といった、子どもたちの元気な声と一人ひとりに声をかけられるスタッフ皆さんの笑顔で、楽しい食事の会場となりました。

「こども食堂ふれあい」は、毎月第4土曜日上新庄公民館で開催されています。



▲私たちが作っています!!

●研修会開催報告

八女市で初の市民後見人の誕生をめざして!!

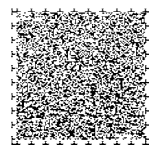
令和5年度に八女市として初の試みとなる、「市民後見人養成講座」を9日間にわたり開催し、14名の修了生が誕生しました。今年度は、養成講座修了生に対する「フォローアップ研修」を開催しました。「意思決定支援」という内容で、養成講座でもご教授いただきました司法書士の高倉三穂子氏をお招きしての研修。

今回は、講師から提示いただいた事例を基に豊かなコミュニケーションを学びました。「人それぞれ違う」枠組みやスタイルがあることを意識することで、より深いコミュニケーションが図れること、そして「その意識が相手を受け入れることにつながる、相手も受け入れられたと感じることが出来る」「ジョーシュ」「ミニ」ニケーションの方法について分かるようにご教授いただきました。

令和7年度には、八女市から初となる市民後見人が誕生できるように八女市と担当課で努めます。



▲事例について発表





上陽町のお宝発見!!

その1 笑顔あふれる 東山ふれあいサロン

上横山の納又・田代地区の「東山ふれあいサロン」をご紹介します。「このサロンは6年ほど前から毎月第3木曜日に開催されています。」

会場にお邪魔すると、脳トレプリントの答え合わせの真っ最中。プリントは毎回サロンで配布し自宅で見ていると解らぬ。脳トレ後は昭和歌謡を聞きながら、しおりの製作。はさみを使ったりシールを貼ったり指先を使います。「歌ごん聞きながら手先の運動、ありがたかことやー」「普段はこげなんことせんもんね。」と会話もはずみます。分からない細かい部分は参加者同士、教え合い和やかな雰囲気、日頃からの地域のつながりの深さを感じました。その後は新聞紙で紙風船をつくり、それを用いたゲームで盛り上がりました。最後はティータイム。「ここに来ると腹いっぱい笑ってよか。」「集まる機会がサロンだけになって寂しくなつた。月に1回ここに来るのが楽しみ。」といった会話がはずみ、皆さんがふれあいサロンを楽しんでいる様子が伝わりました。皆さん、これからも元気にサロンを楽しんでくださいー!



▲真剣に制作されています



▲笑顔があふれています



その2 健康寿命100歳をめざして

上陽町で活動されている自主グループ「サンライズ」をご紹介します。

八女市で開催されていた介護予防教室「しっかり貯筋体操」を受講し卒業された方が「これからは体操の習慣を継続していきたい!」と6年程前に立ち上げられた体操の自主グループ「サンライズ」。会の名前の由来は「陽が上がる」と書く上陽にちなみ、陽が昇るように明るく元気に活動しようという思いが込められています。

現在会員は14名。毎月第1、3水曜日の午後、地域福祉センターに集まり約1時間30分間、体操されています。健康運動指導士や理学療法士等、専門の先生の指導を受けながら、自宅でできるストレッチや体操、音楽に合わせた体操を皆さん楽しく無理のない範囲で体を動かされています。体操を終え、「スッキリした。」「体が軽くなった。」といった声があり、皆さん笑顔で話されました。また、参加者の中には日頃から家事の合間のストレッチやラジオ体操、ウォーキング等を習慣化されており、健康に対する意識の高さがうかがえました。

新規会員も随時受け入れています。

ぜひ一度覗いてみませんか?



その3 居場所づくり 「みんなのおうち」

上陽町中心部の住宅地の一角に設けられた「古民家シェアハウス みんなのおうち」。地域の数名の方で一軒の空き家を借り、地域の方や気の合う仲間同士が集える場として今年4月に開所し、茶話会や饅頭づくり教室をしたり、地域の居場所になっています。

夏休み期間中の毎週土曜日には地域の子どもの居場所として学習室を開所。学習室では「こんにちは」と明るく元気な子どもの声が響き、「おー、待っていたよ。」とスタッフが迎え入れ、早速宿題を上げ勉強タイムがスタート。分からないところはスタッフも一緒に考えます。勉強が終わった後は子どもたちと一緒に好み焼きやワッフルづくり等をした日もあったそうです。

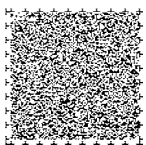
今後も地域の子どもから大人まで皆さんの居場所として毎週土曜日に関所される予定です。落ち着きある古民家で、のんびり過ごしてみませんか。



▲絵本もたくさん並んでいます



▲問題も一緒に考えます





恒久平和への祈りを込めた千羽鶴を届けました！

毎年8月6日に星野村で開催される「平和祈念式典」にほっと館やめからの平和の願いを込めた千羽鶴を奉納させていただきました。奉納した千羽鶴は、クリーニング店勤務の福山様が折られた、千羽を超える折鶴をほっと館やめの利用者が一羽ずつ繋いで、千羽鶴を完成させたものと、利用者様がひとりで作られた千羽鶴を八女市役所星野支所に届け、平和への祈りを新たにさせていただきます。

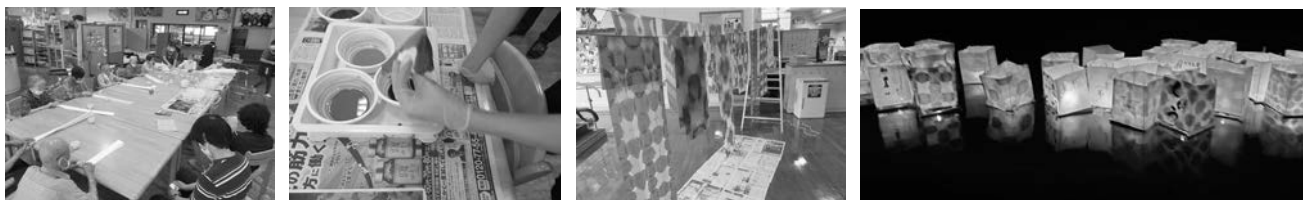


- 物品寄附 (8月1日から8月31日)
- ◇ JAふくおか八女よらん野様 野菜
 - ◇ JAふくおか八女女性部様 お米
 - ◇ ゆめタウン八女様 フードドライプ食品
 - ◇ (株)プレシア様 お菓子
 - ◇ 個人寄附 めん類等
 - ◇ 個人寄附 日用品
 - ◇ 個人寄附 食用油
 - ◇ 個人寄附 フルーツゼリー



ほっと館やめ(上陽)より ~ふるさとへ思いを込めて~

川を大切にしたいという思いとふるさと発見の願いを込めて行われた「八女上陽 万灯流し」、今年で30回目の開催となりました。ほっと館やめ(上陽)では、デイサービスの利用者様と一緒に、灯籠用和紙の染色を体験していただきました。作る人の個性が出た世界に一つだけの作品はどれも色とりどりの綺麗な模様が浮かびあがりました。当日はゆらゆらと流れる万灯に心を打たれ、改めて上陽の良さを感じられました。



①和紙を折り ⇨ ②思い思いに染色 ⇨ ③完成! ⇨ 夜の星野川を流れる灯籠

○ ほっと館やめから10月の行事のお知らせ (会場：共生の森)



料理教室

料理やおしゃべりで、ほっとするひと時を過ごしてみませんか？

- 日 時 10月15日(火)
10月22日(火)
10時～

(10/22は誰でも簡単にできる料理です)

- 参加費 無料
- 持参品 エプロン



笑福クラブ親の会 不登校・ひきこもり親(家族)の会

語り合うことで、心を軽くしませんか？

- 日 時 10月12日(土)
13時30分～
(※毎月第2土曜日)

- 内 容 交流会・意見交換
- 対象者 不登校やひきこもりの方の家族



精神対話士による無料相談会

心配や悩みごとを相談してみませんか？

- 面談日 10月12日(土)
10月24日(木)
13時30分～
15時30分
(※毎月第2土曜日・第4木曜日)

※予約制となっております。事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。

(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。)



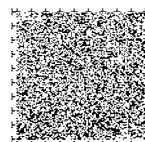
問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701
メールアドレス: hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053
メールアドレス: hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。



多世代交流イベント 秋まつり! & 上陽地区福祉のつどい

- 日 時：10月20日(日) 9時30分～15時
- 場 所：八女市農業活性化センター
- 内 容：○メイン会場
9時30分～11時30分 レクリエーション
(つみ木でドミノ・ダーツ・ポッチャ・紙ヒコーキを作って滞空競争など)
13時～13時10分 福祉のつどい開会行事
13時10分～14時 講話：地域の絆を深める健康体操と講話
(株)リセス 健康運動指導士
14時～15時 アトラクション 笑ってえ落語会による寄席
～筑後地区で活躍中の笑っ亭一門による落語会。
大いに笑って免疫力アップしませんか～
○ロビー他
9時30分～15時 福祉団体等の活動紹介パネル展示
10時～14時 健康測定コーナー
～血管のしなやかさ測定や野菜摂取レベルを可視化できる測定を通して日々の生活を振り返ろう～
11時30分～災害用非常食、ぶた汁を無料提供。
～子どもから大人まで楽しめる内容盛りだくさんです！
皆さまのご来場をお待ちしております～
- 主 催：上陽地区まちづくり協議会
上陽地区福祉会・上陽地区福祉のつどい実行委員会
- 問い合わせ：八女市社会福祉協議会上陽支所
☎ 54-3629

第九回八女市金婚式



参加者募集



八女市社会福祉協議会では八女市との共催により、八女市内在住の結婚50周年を迎えられるご夫婦を対象に金婚式を開催します。

- 日 時：11月22日(金)
午前11時開式
- 場 所：ガーデンホール矢部川城
(八女市津江913-1)
- 参加対象：昭和49年(1974年)前後に結婚された八女市在住のご夫婦
- 内 容：式典の後、祝宴を催します。
(アトラクションをお楽しみください。)
- 参加費：ご夫婦で7,000円
- 申込期間：9月2日(月)～10月31日(木)
- 申込方法：最寄りの社会福祉協議会本所・各支所
にお申込みください。

※申込者には受付時間等を記載し、改めて案内状をお送りします。

※上陽地区、黒木地区、立花地区、矢部地区、星野地区については、送迎バスを準備いたしますのでご利用ください。

八女市社会福祉協議会

福祉総合相談センター

お気軽にご相談ください(窓口での相談もできます)

本 所(八女市社会福祉会館内)	☎ 23-0294 携帯090-8661-3684
上陽支所(八女市地域福祉センター内)	☎ 54-3629
黒木支所(地域交流センターふじの里内)	☎ 42-2131
立花支所(立花総合保健福祉センターかがやき内)	☎ 37-0036
矢部支所(総合福祉団地ゆいのもり内)	☎ 47-3123
星野支所(星野総合保健福祉センターそよかぜ内)	☎ 52-3165

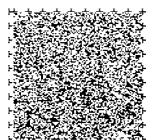
困っているけど、どこに相談していいかわからない。そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。

地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

〔献血の基準(400ml献血の場合)〕

- 年齢：男性17～69歳 女性18～69歳
※65歳以上の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
- 体重：男女とも50kg以上
- ※新型コロナウイルス感染症と診断された方、または新型コロナウイルス検査(PCRまたは抗原検査)で陽性になった方は、症状消失後(無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日から)2週間以上経過していれば献血可能です。
- 日 時：10月15日(火)
10時～11時30分/12時30分～15時30分
会 場：株式会社 熊谷光玉園
- 日 時：10月31日(木)
10時～12時
会 場：八女市室岡公民館
- 日 時：10月31日(木)
14時～16時
会 場：マンガ倉庫 八女店
- 問い合わせ：八女市献血推進協議会 (八女市社会福祉会館内)
☎ 23-0294



八女市社会福祉協議会
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード



環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



相談
無料


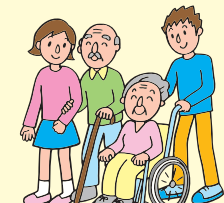

10月

11月

各種相談

のお知らせ

秘密
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
心配ごと相談	第1・3・5水曜日 (13:30~16:00)	第3水曜日 (9:30~12:00)	
10月	2・16・30日	16日	
11月	6・20日	20日	
無料法律相談 (要予約)	第2金曜日 (13:30~16:00)	第3金曜日 (13:30~16:00)	第4金曜日 (13:30~16:00)
10月	11日	18日	25日
11月	8日	15日	22日
司法書士相談	第3金曜日 (13:30~16:00)	第2金曜日 (13:30~16:00)	
10月	18日	11日	
11月	15日	8日	
社会保険労務士相談 【障害年金関係】	奇数月 第4水曜日 (13:30~16:00)		
10月			
11月	27日		

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

ご寄附ありがとうございました

令和6年8月1日~8月31日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。

香典返し寄附

■社協本所所受付分

- 東矢原町 平井喜代美 様
- (亡夫) 平井 常雄 様

■上陽支所受付分

- 轟 溝田 俊郎 様
- (亡母) 溝田 スマコ 様
- 柴尾 佐藤 光子 様
- (亡夫) 佐藤 文明 様

- 田代 井上マサ子 様
- (亡夫) 井上 元雄 様

■黒木支所受付分

- 上北本分 溝田 譽 様
- (亡妻) 溝田 トミカ 様
- 大淵 仁田原敏文 様
- (亡母) 仁田原 ヒトミ 様

- 忠見北 別府 恵子 様
- (亡母) 堀川 惠美子 様
- 下本分 松尾 京子 様
- (亡義母) 松尾 トクエ 様
- 龍ヶ原 佐々木 正代 様
- (亡父) 大久保 義男 様
- 東桑原 八田 忠弘 様
- (亡子) 八田 健 様
- 上北本分 坂本 恒之輔 様
- (亡母) 坂本 チエ子 様
- 西上町 今井 敏子 様
- (亡母) 田中 ハルエ 様
- 西桑原 樋口 千代美 様
- (亡夫) 樋口 佳男 様
- 荒谷 内藤 渡 様
- (亡母) 内藤 ミツコ 様
- 久留米市 竹下 信之 様
- (亡父) 竹下 政信 様

■立花支所受付分

- 田楽原 橋本 俊一 様
- (亡母) 橋本 サツキ 様

■矢部支所受付分

- 柴庵 佐藤 房子 様
- (亡夫) 佐藤 健市 様
- 殊正寺 轟 金徳 様
- (亡母) 田川 カメ子 様
- 田出尾 栗原 久子 様
- (亡夫) 栗原 英明 様

■星野支所受付分

- 上郷1区 西田 榮三郎 様
- (亡母) 西田 信子 様
- 星野1区 末崎 スミ子 様
- (亡夫) 末崎 克信 様
- 星野2区 梅野 智真子 様
- (亡夫) 梅野 福男 様



八女市社会福祉協議会は税制上の優遇措置(寄附金控除)が受けられる法人です。

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。